

随意契約理由書

1. 工 事 名 コンクリート床版大規模更新工事（２０１９－２－守）
2. 契約相手方 鹿島建設株式会社
3. 随意契約理由

本工事は損傷の激しいＲＣ床版の取替を行う大規模更新工事であり、既設ＲＣ床版の取替えを対象として開発された平板型ＵＦＣ床版を本線橋へ適用する試験施工を行うものである。

本工事の契約相手方に対しては、以下の要件を満たすことが求められる。

- ① 平板型ＵＦＣ床版について精通していること。
- ② 本線橋のＲＣ床版取替において、最短の通行止め期間で確実に施工を完了できること。

鹿島建設株式会社は、「平板型ＵＦＣ床版の施工に関する共同研究」（平成２９年１２月～平成３１年３月）、「平板型ＵＦＣ床版の施工に関する共同研究（その２）」（令和１年８月～令和３年２月）における共同研究の相手方であるためその内容に精通している。さらに、平成２６年度には平板型ＵＦＣ床版の製作試験、平成２７年度には鈑桁橋を模した供試体への試験施工、平成３０年度には玉出入路での平板型ＵＦＣ床版の試験施工、令和元年度には信濃橋入路でのワッフル型ＵＦＣ床版の架設を実施していることから、最短の通行止め期間で確実に施工を完了できる唯一の者であると認められる。

以上より、上記①～②の要件を満たす者は同社において他にいないものと判断される。

よって、阪神高速道路株式会社契約規程第２条第２号の規定により随意契約するものである。

以上